

場面③富士山

文18 富士の山を **見れ**ば、五月の **白う**降れ
つごもりに、雪 **いと**白う降れ。
り。

問一 傍線部① 「見れ」の終止形は「見る」で、「ひいきにみるーる」の中にあるから上一段活用。活用パターンは「イーイーるーイーるーイーれーイーよ」。この「見れ」の活用形を答えよ。

ア已然
イ連用
ウ終止
エ連体

文18 富士の山を ⁽¹⁾見れ ⁽²⁾ば、五月の ⁽³⁾
つごもりに、雪 ⁽⁴⁾いと ⁽⁵⁾白う降れ
⁽⁶⁾り。

問二 傍線部②の「ば」は次の三つの訳を持つ。この場合はどれ？

アもしうならば

※未然形 + 「ば」

イうので

※已然形 + 「ば」で、

「ば」の上の出来事が原因で、「ば」の下の出来事が起こった。

ウうすると・うしたところ

※已然形 + 「ば」で、

「ば」の上の出来事のあと、「ば」の下の出来事が

たまたまが起こった。

文18 富士の山を①見れ②ば、五月の③
つごもりに、雪④いと⑤白う降れ
り。⑥

問三

傍線部③は漢字だと「月籠り」または「月隠る」と書く。傍線部③の意味は次のどれ？

ア 月の初め イ 月の中旬 ウ 月末

参考

月の最初の日「ついたち」は漢字で書くと「月立ち」。

問四

傍線部④の訳は？

ア わづかに イ ある程度 ウ とても

文18 富士の山を①見れ②ば、五月の③
つごもりに、雪④いと⑤白う降れ
り。^⑥

問五 傍線部⑤について

(一) 終止形にすると「白し」になる。品詞は?

ア動詞 イ形容詞 ウ形容動詞
エ助動詞

(2) 形容詞の連用形の「く」は「う」に変わってしまう場合がある。このように言いやすい方向に音が変化することを音便と呼び、「う」に変わってしまう場合はウ音便と呼ぶ。

ウ音便の例

高く↓高う

うれしく↓うれしう

傍線部⑤もウ音便だ。通常の形に直すと次のどれ?

ア白く イ白し ウ白き

文18 富士の山を①見れ②ば、五月の③
つごもりに、雪④いと⑤白う降れ
り。⑥

問六 傍線部⑥の「り」は完了の助動詞で、完了の助動詞「た
り」と同様、次の二つの意味を持つ。ここではどちら？

ア 完了（～してしまった・～た）
※の瞬間に注目
イ 存続（～ている・～てある）
※の後の状態に注目

このページは空白ページです